

植物関連雑誌のタイトル紹介

著者	中田 政司
著者別表示	Nakata Masashi
雑誌名	植物地理・分類研究
巻	55
号	1
ページ	51-55
発行年	2007-10-31
URL	http://doi.org/10.24517/00053338

植物関連雑誌のタイトル紹介

(括弧内は頁数を示す。雑誌によっては編集部で植物自然史関係のもののみ選択した。雑誌の閲覧を許可された富山市科学博物館、富山県中央植物園に感謝いたします。掲載を希望される方は、雑誌を編集部までお送り下さい。)

○利尻研究 第26号 2007年3月

(〒097-0311 北海道利尻郡利尻町仙法志字本町136 利尻町立博物館)

佐藤雅彦・佐藤里恵・井村有希：利尻島におけるエゾノキリンソウの記録(15-16) / 小杉和樹：利尻島におけるモウコガマの記録(47-48) / 小杉和樹・佐藤雅彦：利尻島におけるセンダングサ属の記録(49-50)

○知床博物館研究報告 第28集 2007年3月

(〒099-4113 北海道斜里郡斜里町本町49 斜里町立知床博物館)

内田暁友・滝田謙讓：北海道におけるカイサカネラン(ラン科)の産地(7-8)

○秋田県立博物館研究報告 第32号 2007年3月

(〒010-0124 秋田県秋田市金足鳩崎字後山52 秋田県立郷土館)

阿部裕紀子：秋田県産イチゴツナギ属(イネ科)の分類学的検討(19-26)

○秋田自然史研究 第51号 2007年2月

(〒010-0873 秋田県秋田市千秋城下町8-18 田中政行方 秋田自然史研究会)

高田 順：秋田県大潟村の野生植物(15-26) / 高田 順：秋田県フロラ資料(17)(27-31) / 沖田貞敏：サカネランとエンコウソウについて(32-33) / 菊地卓弥：秋田県大館市産の数種の暖地性シダについての新産地報告(34-37) / 菊地卓弥：秋田県大館市板沢の愛宕神社社叢林の植物補遺(37)

○フロラ福島 No. 24 2007年6月

(〒970-8045 福島県いわき市郷ヶ丘2丁目49-22 湯澤陽一方 福島県植物研究会)

五十嵐 彰・佐藤光雄・須賀紀一・野中俊夫・樋口利雄・渡部秀哉：霊山の植物3-コナラ群落とミズナラ群落(1-7) / 湯澤陽一：鮫川流域(福島県)の苔類(9-17) / 湯澤陽一：ナルトサワギクいわき市に帰化(17) / 湯澤陽一：サンダーソニイミミカキグサがいわき市に帰化定着する(18) / 薄葉 満：福島県産水・湿地生植物新報知5(19-23) / 樋口利雄：霊山の蘚類(25-32) / 山内幹夫：双葉郡楢葉町における常緑広葉樹の様相(33-41) / 笠原 航・樋口利雄・五十嵐 彰・佐藤光雄・野中俊夫・遠藤守雄・大松健一郎：植生復元手法の検討—酸ヶ平・姥ヶ原地区の事例—(第1報)(43-48) / 樋口利雄：福島市にみられる新帰化植物4種(49-50)

○群馬県立自然史博物館研究報告 第11号 2007年3月

(〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩1674-1 群馬県立自然史博物館)

大森威宏：群馬県新産・ヒロハヌマガヤ *Neomolinia fauriei* (Hack.) Honda (73-75) / 大森威宏・高橋克之：手賀勝美植物腊葉標本の概要について(93-95)

○千葉県立中央博物館自然史研究報告 第9巻第2号 2007年3月

(〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2 千葉県立中央博物館)

天野 誠・市原通雄・宮田昌彦・谷城勝弘：千葉県横芝光町旧坂田池・埋立池の調整池に出現した埋土種子・胞子由来の水生植物(35-43) / 菊池則雄・川名 興・宮田昌彦・冨塚朋子：房総半島南部大房岬の海産植物相(45-54) / 原 正利・大野啓一・川名 興・倉俣武男・清水井洋一・中村俊彦・平田和弘：千葉県立中央博物館生態園における森林群落の10年間の変化—林分の成長と種組成の変化—(75-88)

○食虫植物研究会々誌

(〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 日本歯科大学生物学教室内 食虫植物研究会)

第58巻第1号(通巻第198号) 2007年1月—小宮定志・柴田千晶：埼玉県寄居町モウセンゴケ自生地の保

護増殖プロジェクト (1-7) / 笈田一子: チベット・雲南省の食虫植物 (7-11) / 渡邊弘晴: デジタル写真の印刷用データの作成と作業手順 (12-16) / 倉田薫子: ニューカレドニアにおける *Nepenthes vieillardii* Hook. f. の変異を探る (2) (17-19)

第58巻第2号 (通巻第199号) 2007年4月—島井弘男: キューバ産ムシトリスマレ紀行 (33-38) / 本多真: 米国ミシガン州の食虫植物—*Utricularia geminiscapa* (38-40) / 倉田薫子: ニューカレドニアにおける *Nepenthes vieillardii* Hook. f. の変異を探る (3) (40-46) / 柴田千晶: 南アフリカの食虫植物8種 (2006年) (46-49) / 小宮定志: 関東地方にコタヌキモが分布するか? (50-51)

第58巻第3号 (通巻第200号) 2007年7月—倉田重夫: マリアウ・ベイスンのウツボカズラ (68-70) / 島井弘男: アメリカ・フロリダ州ムシトリスマレ紀行 (70-75) / 多田雅宏: 日本における *Nepenthes Viking* (タイ産) の渡来と現状について (75-76) / 倉田薫子: ニューカレドニアにおける *Nepenthes vieillardii* Hook. f. の変異を探る (4) (81-84) / 小宮定志: 朝鮮半島フロラに見る食虫植物 (84-87)

○神奈川県立博物館研究報告 自然科学第36号 2007年3月
(〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 神奈川県立生命の星・地球博物館)
田中徳久: 神奈川県中津川のツメレンゲ群落 (39-42)

○神奈川自然誌資料 第28号 2007年3月
(〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 神奈川県立生命の星・地球博物館)
本田数博・阿部裕太: 厚木市中津川西岸の河岸段丘崖に自生するシュロの分布調査 (25-28) / 田中徳久・高橋秀男: 「宮代コレクション」の神奈川県レッドデータ植物 (29-38) / 河津英子: ツチノウエノハリゴケの新産地 (39-40)

○横須賀市博物館研究報告 (自然科学) 第54号 2007年3月
(〒238-0016 神奈川県横須賀市深田台95 横須賀市自然・人文博物館)
大森雄治: 馬堀自然教育園の樹木調査—観察路周辺樹木の種組成とサイズ— (67-70)

○富山市科学文化センター研究報告 第30号 2007年3月
(〒939-8084 富山県富山市西中野町1-8-31 富山市科学文化センター)
坂井奈緒子: 富山県上市町大岩千巖谷の蘚苔類 (1-6) / 佐藤 卓: ゴヨウマツの球果, 種鱗, 種子サイズの地理的変異 (7-15) / 南部久男・太田道人・坂井奈緒子・朴木英治・根来 尚・布村 昇: 富山城址公園の濠の水生生物と水質 (103-108)

○富山県中央植物園研究報告 第12号 2007年3月
(〒939-2713 富山県富山市婦中町上轡田42 富山県中央植物園)
山下寿之: 園内に植栽されたボタンの開花フェノロジー (1-8) / 兼本 正・田村 歩・安西佐織・和田美智子: 富山県中央植物園におけるパパイアの露地栽培 (9-17) / 奥野 哉・中田政司・三位正洋: 古典園芸植物ツブキー—歴史と現存品種— (19-35) / 志内利明・魯 元学・王 仲朗・李 景秀・沈 雲光・馬 宏・季 慧・管 開雲: 中国雲南省と日本に共通して分布するアヤメ科植物4種の雲南省における生育状況 (47-56) / 大原隆明・富山県中央植物園友の会植物誌部会・中田政司・水上成雄: 富山県フロラ資料 (11) (57-76) / 橋屋 誠: 富山県高等菌類資料 (5) (77-81)

○富山の生物 第46号 2007年3月
(〒930-8555 富山県富山市五福3190 富山大学理学部生物学教室 富山県生物学会)
佐藤 卓・野口 泉・平内好子・小川徳重: 富山県氷見市泊神明社のスダジイ林の森林構造 (27-34) / 野口泉・金子靖志・谷口丈明・安井基一・松村 勉・佐藤 卓・平内好子: 富山県奥黒部中ノ木挽谷サワグルミ林の森林構造 (35-38) / 松村 勉・金子靖志・谷口丈明・佐藤 卓・安井基一・野口 泉・平内好子: 富山県奥黒部のブナ林の森林構造 (39-42) / 佐藤 卓: 2006年全国ブナ結実状況 (43-48) / 長井幸雄: 富山県植物雑記 (11) 射水市小島の野生植物 (49-56) / 中田政司: 富山県産ラン科植物の記録 (63-64) / 佐藤 卓・松村 勉・野口 泉・飛翔の会: 富山県南砺市夏焼にある猫池の概況と植生 (71-74)

○石川県白山自然保護センター研究報告 第33集 2006年12月

(〒920-2326 石川県白山市木滑ヌ4 石川県白山自然保護センター)

中山祐一郎・野上達也・柳生敦志：白山高山帯・亜高山帯における低地性植物の分布について (5) 南竜ヶ馬場および室堂における雑草性植物の侵入状況 (15-23) / 野上達也：砂防新道で確認された希少ラン科植物 (25-28) / 鳥島昭信：植栽したブナの生長について (29-32)

○河北潟総合研究 第10巻 2007年3月

(〒920-0267 石川県河北郡内灘町字大清台302 NPO法人河北潟湖沼研究所)

高橋 久・川原奈苗・白井伸和・永坂正夫：チクゴスズメノヒエが繁茂する河北潟西部承水路におけるマコモ群落の拡大 (1-6) / 川原奈苗・永坂正夫・白井伸和・高橋 久：河北潟の沿岸帯の植生Ⅱ—主に津幡川河口域周辺について— (7-13)

○福井市自然史博物館研究報告 第53号 2006年12月

(〒918-8006 福井県福井市足羽上町147 福井市自然史博物館)

佐藤友香・吉澤康暢：ガガイモ科フナバラソウ (*Vincetoxicum atratum*)、アオフナバラソウ (*V. atratum* f. *viridescens*) の新産地とその保全 (139)

○岐阜県植物研究会誌 第22巻 2006年12月

(〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸 岐阜大学教育学部生物学教室植物分類研究室内 岐阜県植物研究会)

千藤克彦：追悼 成瀬亮司先生 トウヤクリンドウと達目洞 (1-3) / 福岡義洋：岐阜県に見られるニレ科植物 (4-7) / 古田之子：岐阜県のアワブキ科 (8) / 大沢律子：岐阜県のアケビ科 (9-10) / 須賀瑛文・山口宏子：岐阜県に帰化した *Chamaecrista nictitans* (アレチケツメイ) (11-15) / 広田艶子・箕浦博之・大塚たえ・高橋 弘：美濃地方にたくさんのクロヤツシロランがある (16-17) / 高橋 弘・森 由加里：岐阜県に産するリンドウ科植物 (118-28) / 高橋 弘：岐阜県に見られるユリ科植物Ⅲ (29-36) / 高橋 弘：岐阜県におけるホトトギスの新産地 (37-38) / 高橋 弘：岐阜県で初のマルバツユクサ (39-40) / 高橋 弘：裸子植物の受粉 (4) (41-51)

○鳳来寺山自然科学博物館館報 第36号 2007年3月

(〒441-1944 愛知県新城市門谷字森脇6 新城市鳳来寺山自然科学博物館)

中西 正：作手清岳湿地—17年間の植生変化 (13-24) / 灰田 務：改訂 鳳来寺山の蘚類目録 (39-45)

○京都植物 第28巻

(京都植物同好会：〒606-0026 京都府京都市左京区岩倉長谷町486 1F 1-3 田中 徹)

第4号 2007年1月—村田 源・津軽俊介：京都府新産植物25 (8-10) / 西沢公男：童仙房の植物について (その2) (10) / 田中 徹：コケオトギリの越冬芽 (14-16) / 田中 徹：エノキグサの雌花 (果実) のつく位置に異変? (16-18)

第5号 2007年4月—村田 源・津軽俊介：京都府新産植物26 (4-6) / 川崎勝夫：万博公園自然文化園「森の舞台」の草本植生調査 (6-11) / 村田 源：ミヤコミズについて (14) / 田中 徹：ヤナギタデの不定根発生 (15-16) / 田中 徹：坊主型フランスギク現る! (16)

第6号 2007年9月—村田 源：ニセカラクサケマン (7-9) / 村田 源・津軽俊介：京都府新産植物27 (9-10) / 金辻佳子：加茂町の植物方言調査 (11-13) / 小柳道子：[京都の植物方言調査] 京都市北区上賀茂における聞き取り (13-15) / 上横手尚子・田中 徹：ジュンサイの開花を追う (16-17)

○みねはな 第53号 2006年3月

(〒603-8112 京都府京都市北区小山元町44 吉川直人方 みねはな会)

村田 源：深谷の崖や岩場に生えるキンシバイ (2-5) / 神園英彦：ヒメシラヒゲラン (6) / 瀬野純一：マムシグサについて (7-22) / 原野谷朋司：神秘的な黄緑の光を放つヒカリゴケ (23) / 日原誠介：日本レッドデータプランツ繁殖記 (10) —塩沼地の植物— (26-30) / 森 和男：日本山草史・明治編Ⅳ (41-52) / 美崎英生・陽子：四川省のシオガマガク (53-62) / 斎木保久・内田一也：青花エンゴサク、この高貴な花 (63)

-71) / 西口紀雄: 焼津・高草山のコバイモについて (72-74) / 吉川直人: アジアの植物覚書 (1) 1) 台湾の植物 (75-77) / 吉川直人: オーストラリアの花 (1) (75-77) / 鈴木史朗: 米国ノースカロライナ州の植物 (80-87) / 楠原良三: 特別史跡閑谷学校櫓の木 (付記岡山県浅口市寄島のアッケシソウ) (88-90) / 清水三重子: ラフレシアとツチトリモチ (91-99) / 高橋 亮: 紀州カンアオイ取材 (100-102) / 久志博信: 四 川省の花旅 (103-105) / 井上修爾: プータンの旅 (106-109) / 石川 律: ガンゼキラン (110-111)

○きしわだ自然資料館研究報告 第 2 号 2007 年 3 月

(〒596-0072 大阪府岸和田市堺町 6-5 きしわだ自然資料館)

村上健太郎・上久保文貴: 大阪湾岸で記録された外来植物スズメノナギナタ (*Parapholis incurve*) (11-13)
/ 村上健太郎・鈴木 遙: きしわだ自然資料館に収蔵されている岸和田高校寄贈の腊葉標本の概要 (15-22)

○奈良植物研究 第 30 号 2007 年 3 月

(〒635-0093 奈良県大和高田市磯野町 2-12 辰巳博史方 奈良植物研究会)

岩槻邦男: 30 周年記念講演 I 植物の多様性研究: 現状と展望 (5-19) / 村田 源: 30 周年記念講演 II 日 本の植物相と環境 (21-28) / 森本範正: 弥山のタカネザクラ (ミネザクラ) [バラ科] (29-31) / 岩本和治: 奈良県内のオオヤマザクラ (33-35) / 菅沼孝之: 特別天然記念物春日山原始林内の大杉の罹災記録 (37-40) / 瀬川貞之: 大和葛城山の植生についての雑感 (41-43)

○南紀生物 第 49 巻第 1 号 2007 年 6 月

(〒646-1111 和歌山県西牟婁郡上富田町市ノ瀬 676 水野泰邦方 南紀生物同好会)

山本修平・中野久美子: 高野山植物目録 V (55-60)

○人と自然 第 17 号 2007 年 2 月

(〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘 6 丁目 兵庫県立人と自然の博物館)

服部 保・南山典子・澤田佳宏・黒田有寿茂: かしわもちとちまきを包む植物に関する植生学的研究 (1-11)
/ 福岡忠彦・高橋 晃・布施静香: 兵庫県三田市の街路樹調査 (35-41) / 伊藤拓夫・笠松光明・池田香奈子
・三宅昭仁・服部 保: 武庫川上量におけるツクシガヤ個体群の生育環境 (43-51) / 養田勝則・山口賢一・
鈴木敏弘・南 則夫・玉水通則・服部 保: 洪水による円山川水系の植生動態 (53-65) / 栃本大介・服部
保・武田義明・澤田佳宏・石田弘明・福井 聡: 六甲山に生育するブナの分布位置と個体サイズ (79-84) /
澤田佳宏・中西弘樹・押田佳子・服部 保: 日本の海岸植物チェックリスト (85-101) / 西村直樹・高田
萌・大西規靖・秋山弘之: 兵庫県淡路の蘚苔類 (103-116) / 橋本佳延・赤松弘治・丹羽英之: 兵庫県の主要
水系における外来植物の分布 (117-135) / 田村和也・服部 保: 鹿児島県栗野岳における照葉樹林の埋土種
子相 (137-142) / 福岡誠行・黒崎史平・高橋 晃: 兵庫県産維管束植物 8 (143-188)

○兵庫の植物 第 17 号 2007 年 5 月

(〒654-0121 兵庫県明石市大蔵谷清水 583-36 小林禰樹 兵庫県植物誌研究会)

小林禰樹・菅村定昌: 上坂規知郎氏が採集した植物標本と日高町 (現豊岡市) 及びその周辺地域で注目される
植物 (1-34) / 丸岡道行: 美囊川 (兵庫県東播磨地域・加古川水系) におけるタコノアシ (ユキノシタ科) の
分布状況 (35-38) / 松本修二: 播磨地域におけるクサボケ (バラ科) の生育環境と生活 (39-44) / 藤本義
昭: イネ科植物の葯 (6) (45-72) / 牛島清春・牛島富子・黒崎史平: 猪名川町で注目すべき植物 (5) (75-86)
/ 中澤博子: 三方郡浜坂町 (現・新温泉町) の植物目録・補遺 (87-92) / 矢内正弘: 兵庫県産の植物図 (6)
イラクサ科, モチノキ科 (93-134) / 橋本光政: クリンソウ群落 (市川町傘形山) の発見とその保全のため
の観察記録 (135-150) / 橋本光政: 西播磨と但馬地域における *Azolla* の観察記録 (151-160)

○莎草研究 第 12 号 2006 年 12 月

(〒700-0005 岡山県岡山市理大町 1-1 岡山理科大学総合情報学部星野研究室内 すげの会)

正木智美・勝山輝男・星野卓二: 日本産スゲ属ホンモンジスゲ類の分類と分布 (1-70) / 辻 盛生: スゲ属
植物による水辺エコトーンの特性と水辺緑化技術の応用 (71-78) / 清水孝浩: カゴシマスゲ (セトウチスゲ)
Carex sp. とその近縁種との比較 (79-86) / 山本修平: サワヒメスゲの近畿地方における分布 (87-89) /

勝山輝男：北海道奥尻島のスゲ属植物 (91-93) / 勝山輝男：マンシュウクロカワスゲの新産地 (95-97) / 路川宗夫：思い出の北海道スゲ採集行 (99-104)

○岡山県自然保護センター研究報告 第14号 2006年12月

(〒709-0524 岡山県和気郡佐伯町田賀730 岡山県自然保護センター研究報告編集委員会)

西本 孝：岡山県蒜山地域の湿原の40年間の植生変遷—内海谷湿原，下内海谷湿原，蛇ヶ岨湿原，東湿原— (15-69)

○倉敷市立自然史博物館研究報告 第22号 2007年3月

(〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1 倉敷市立自然史博物館)

狩山俊悟：岡山県植物誌資料 (5) 岡山県のブナ科 (37-67) / 狩山俊悟・小島裕子・榎本 敬：岡山県新産の帰化植物 (18) (77-79)

○広島市植物公園紀要 第24・25号 2007年3月

(〒731-5156 広島県広島市佐伯区倉重三丁目495 広島市植物公園)

濱谷修一・石田源次郎：ギンバイザサ科，エンボディウム ナマクエンシスにおける核形態学的観察 (1-3) (英文) / 石田源次郎：バイカル湖地域で観察されたラン科植物 (英文) (5-9) / 石田源次郎：バイカル湖地域産アイランドポピーの染色体観察 (英文) (11-14) / 世羅徹哉・井上尚子・武内一恵・富沢由美子・吉野由紀夫：湯来町の維管束植物 (15-81)

○愛媛県総合科学博物館研究報告 第12号 2007年3月

(〒792-0060 愛媛県新居浜市大生院2133-2 愛媛県総合科学博物館)

橋本裕一・川又明德：愛媛県新産クロヤツシロランについて (23-24)

○北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 A類 (自然史) 第5号 2007年3月

(〒805-0071 福岡県北九州市八幡東区東田二丁目4-1 北九州市立自然史・歴史博物館)

磯野 大・伊東啓太郎・真鍋 徹・梅野 岳：植生自然度を用いた都市緑地の環境変化の予測に関する研究—北九州市を対象として— (33-38) / 真鍋 徹・伊東啓太郎・橋本大介・内藤和明・渡邊園子：北九州市市街地における常緑広葉樹二次林の群集構造 (英文) (39-48)

○長崎県生物学会誌 No.63 2007年6月

(〒852-8521 長崎県長崎市文教町1-14 長崎大学教育学部生物学教室内 長崎県生物学会)

中西弘樹：長崎県植物誌ノート (30) (3-6) / 中西弘樹・小林 業：平戸市黒小島の植物 (12-15) / 品田裕輔・行平真也・羽藤優太・井上稚枝子・飯間雅文：長崎大学ビオトープの5年間の変化と管理方法についての一考察 (44-50)

○佐賀自然史研究 第13号 2007年7月

(〒849-0303 佐賀県小城郡牛津町大字牛津152-4 上赤博文方 佐賀自然史研究会)

岩村政浩：レッドデータブックさが追加候補植物 (5) (37-56)

○鹿児島県立博物館研究報告 第26号 2007年3月

(〒892-0853 鹿児島市城山町1-1 鹿児島県立博物館)

寺田仁志：鹿児島県奄美大島大和村大和浜のオキナワウラジロガシ林 (21-44) / 寺田仁志・大屋 哲：鹿児島県喜界島の隆起珊瑚礁上の植生 (45-77)

(編集部 中田政司編)